

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

- 会議名称：令和5年度 第1回（第15回）地域密着型運営推進会議
- 事業所名：デイサービスセンターなのはな
- 種類：地域密着型通所介護
- 日時：令和5年 8月31日（木） 19時30分 ～ 20時10分
- 会場：グループホームリビング

■出席者：

区分	人数	区分	人数
利用者代表			
利用者の家族		市役所職員	1
地域住民の代表	5	その他	
知見を有する者	1	事業者	2

■議題：

1. 曜日別のサービスご利用人数（令和5年8月25日現在）

（月）	（火）	（水）	（木）	（金）	（土）	（日）
6名	4名	8名	8名	8名	8名	9名

※：入院中、ショートステイ利用中の利用者様は含みません。

2. 行事等活動報告（令和5年3月～5年8月 抜粋）

- ・令和5年 3月 ひなまつり
- ・令和5年 5月 母の日
- ・令和5年 6月 越賀地区清掃活動
- ・令和5年 6月 父の日
- ・令和5年 7月 七夕会
- ・令和5年 7月 消防訓練

ひなまつりには、女性の利用者様が頑張って作った折り紙細工のおひなさまと、みんなの塗り絵を壁などに飾り、ちょっとした鑑賞会を開きました。

母の日、父の日は、毎年恒例で昼食にお寿司をふるまい、スタッフから感謝の言葉とささやかなプレゼントを贈らせていただきました。

七夕は、昨年と同様に折り紙で笹の葉や枝を作って壁に貼り、これに短冊を貼って飾りつけました。みんなで飾りつけを見ながら、面白い短冊（願い事）を話題に、わいわいと楽しい会話が弾みました。

今年度もコロナ禍であったため、各行事において歌を歌ったりすることは見送ったため、やはり以前と比べておとなしめの行事となりましたが、今後は感染拡大状況を注視しながら、歌ったり踊ったり、少しでも賑やかな行事にできれば、思います。

3. 行事予定報告（令和5年7月まで）

- ・令和5年 9月 ミニ敬老会
- ・令和5年12月 クリスマス会
- ・令和6年 1月 お正月
- ・令和6年 2月 節分

※今後の行事については、新型コロナウイルスの感染拡大状況等をふまえ、慎重かつ臨機応変に対応していく所存です。

4. 職員の状況等

○職員の人事異動等：なし

○研修参加状況：

- オンライン研修は、新型コロナウイルス感染症関連を含めた社外研修に都度参加
- 社内集合研修は現在も原則自粛中（※）ですが、デイサービスだけのミニ研修は、定例会議の場を活用し、下記のとおり開催

（※：下記⑤の研修は、例外的に集合研修として開催）

- ①3/25 脳卒中について
- ②4/25 杖の使い方と介助方法
- ③6/25 熱中症の初期症状の気づき方と対処法（*毎年この時期に開催）
（例年と同様に後日送迎時にご家族様にパンフ（別添）を配布し、注意喚起）
- ④7/25 感染防護具の着脱訓練
- ⑤8/10 食中毒予防における衛生管理のポイント

5. ヒヤリハット・事故報告

- ・令和5年 2月1日～8月25日まで

ヒヤリハット：2件 事故：4件（重大：0件、中度：0件、軽度：4件）

※事故報告については、

- ①重大事故：骨折や死亡など行政への報告を要する重大な事故
- ②中度事故：医療機関受診は不要であるが、医師の指示を要する負傷など中程度の事故
- ③軽度事故：治療にあたり、施設内の看護師の指示で足りる程度の傷などの軽微な事故と区分しております。

6. ご報告・ご連絡事項、事例紹介等

（1）コロナ関連

- ・年末年始の施設でのクラスター発生以降、各種のコロナ対策強化を継続実施してきましたが、7月に体験利用（1日）の利用者様が感染し、当日勤務のスタッフと一部の利用者様が濃厚接触者となり、3日間休業しましたが、幸い感染拡大は起こらず、無事営業再開もできました。
- ・12月末の当社でのクラスター発生もデイサービスの利用者による外部からの持ち込みが発端でしたし、5類移行後のマスク着用率の目に見えての低下などを見ると、むしろ知らないうちに感染が拡大しやすい状況になっているような気がしますので、

今後も外部からの持ち込みに細心の注意を払うとともに、利用者の些細な変調をとらえる職員の意識・観察力を向上させることにより、感染拡大を少しでも防げたら、と考えます。

- ・なお、三重県の社会的検査事業について、昨年2月下旬から会社全体で参加させていただいております。5類移行後も、本事業の抗原定性検査に継続参加し、直近は8/18で、陽性者なしでした。

(2) 事例紹介

① デイサービス利用中の脳梗塞発症による救急搬送 (2月)

- ・手作業中に脳梗塞発症、迅速に救急搬送 ⇒ 片麻痺ありだが施設で元気に生活

② 重度認知症利用者の自宅での脱水症状 (4月)

- ・体調不良で入院、退院後自宅で食事・水分補給困難 (家族お手上げ)、1月で体重11kg減 ⇒ デイ頻回利用で回復 ⇒ 施設入居で体調回復 (体重6kg増)

③ 熱中症頻発の重度認知症の利用者家族対応

- ・老々介護、気分でネグレクト気味 ⇒ 別居家族、ケア等と連携し、生活改善

④ 問題行動 (昼夜逆転、夜間徘徊等) のある利用者の利用中止

- ・老々介護、別居家族の独断で不適切な服薬もあり、状態不安定でデイ利用できず ⇒ 更に薬を増やしたい意向、送迎をはじめ、介護サービスの提供困難が予想されたため利用中止

利用者様は、まずご自宅での生活があり、デイサービスは入浴や他者との交流など、あくまでご自宅での生活を補完するものであり、できることは限られていますが、一生懸命仕事をして、利用者様に喜んでいただいたり、元気になったりすることが、この仕事をする者にとっての一番のやりがいです。よって、ご家族や他職種とうまく連携を図ることにより、上記②、③のような結果につながると、とても達成感がありますが、逆に④のような事例の結果になってしまうと、いいやり方がなかったのかと後悔でいっぱいですが、失敗事例 (連携不十分) を活かし、ご家族や多職種との連携がうまくできるよう、改善していきたいです。

(3) その他

- ・地域との交流は、今年度も計画していたことがほとんどできなかったもので、今後は周囲の状況をみながら、徐々に取り組みでいきたいと思っております。
- ・認知症のない利用者様も増えてきましたので、今後は一層運動系リハビリのみならず脳トレや手作業などを充実させていく所存です。

7. 質疑応答・ご意見等

(老人会会長様)

- ・脱水症状の利用者様に、何を飲んでいただいておりますか？

(なのはな)

- ・スポーツドリンクを飲んでいただいております。なお、糖尿病の利用者様で脱水症状が疑われたケースはございませんが、注意が必要です。

(市役所職員様)

- ・熱中症の研修について、外部から講師を呼ばれてさせているのでしょうか？

(なのはな)

- ・毎年デイサービスのスタッフのみでのミニ研修として実施し、利用者様、ご家族様に対しては送迎で伺ったときに簡単なパンフで注意喚起するようにしております。

(自治会会長様)

- ・事例紹介④は難しい話。これから増えてくるのでは？ 住所はどこですか？

(なのはな)

- ・阿児町在住の利用者様です。デイサービスとしてなんとか本人様のケアとご家族の負担軽減を図れないかと送迎できる状態でないことが続き、利用中止となりました。

(市役所職員様)

- ・④のケースは、市の地域包括に相談いただくべき事例と思いますので、一度そうしてください。

(なのはな)

- ・承知しました。当事業所としては10日ほど前の利用中止以降、状況を把握しておりませんが、たまたま明日担当のケアマネを訪問する予定があるので、ケアマネにはその旨伝えるようにいたします。

以 上

【次回】「グループホームなのはな」の令和6年2月度の運営推進会議と同日に開催予定